



平成22年2月1日

## ソーラー発電による電力の購入開始について

株式会社エヌ・ティ・ティ・ロジスコ(代表取締役社長:中川雅行、本社:東京都千代田区、以下NTTロジスコ)は、平成22年2月より埼玉・名古屋の2物流センタ内にソーラー発電設備を設置する「NTT-グリーン有限責任事業組合」(以下、NTT-グリーンLLP)から電力を購入し、物流センタで利用を開始いたします。

### ◆ソーラー発電能力は物流センタ年間使用電力の約15%に相当<sup>※1</sup>

グリーンNTT活動<sup>(※2)</sup>の一環として、NTTロジスコの物流センタ屋上を活用し、ソーラーパネルをNTT-グリーンLLPが設置する取組みを始めます。

第一弾として、NTTロジスコ埼玉物流センタ(埼玉県加須市)に発電能力300kw(1,680枚、約3,000㎡)、名古屋物流センタ(愛知県丹羽郡)に発電能力130kw(728枚、約2,000㎡)のソーラーパネルの設置が完了し、平成22年2月1日より、このソーラーパネルによる発電電力が両物流センタに供給開始されます。今回の設置による発電量は年間約42万kWhを見込んでおり、両物流センタの電力消費量の約15%に相当する規模になります。

NTTロジスコは、「グリーンNTT」の推進役であるNTT-グリーンLLPが設置するソーラーパネルで発電したグリーン電力を直接購入・利用することで、NTTグループの自然エネルギー利用促進の一翼を担い、社会の環境負荷低減と持続的発展に向けより一層貢献していきます。

※1 発電電力の環境価値は、グリーン電力証書として証書所有者に帰属します。

※2 NTTグループによるソーラーシステムを中心とした自然エネルギー利用を促進する施策

(参考1:NTTニュースリリースへのリンク)

<http://www.ntt.co.jp/news2010/1001/100129a.html>

(参考2) NTT-グリーンLLPとの関連図

(参考3) 名古屋物流センタ 設置状況

